

# 環境保全:水資源の利用状況・フロン排出抑制・化学物質安全性事前評価

## 水資源の利用状況

UBEグループにおける水資源の利用状況(2015~2019年度)

			2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
水資源投入量(百万m <sup>3</sup> )	UBE	上水道水	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
		地下水	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		工業用水	75	74	73	69	73	
		海水	115	108	115	106	115	
		小計	190	182	188	175	188	
	グループ会社	上水道水	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	
		地下水	2.0	1.9	2.0	2.0	2.1	
		工業用水	20	20	18	20	22	
		海水	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		小計	22	22	21	22	24	
	合計(UBEグループ)			212	204	209	198	212
	排出水量(百万m <sup>3</sup> )	UBE	下水道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			河川・湖沼	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			海域	160	152	158	143	159
小計			160	152	158	143	159	
グループ会社		下水道	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	
		河川・湖沼	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1	
		海域	2.2	2.1	2.2	2.1	2.0	
		小計	4.3	4.1	4.3	4.2	4.2	
合計(UBEグループ)			164	156	162	147	163	

水域へ排出する水質を管理するため、汚濁物質の監視設備を設置しており、水質汚濁に重大な影響を及ぼす工場の排水は、廃水処理設備を用いて浄化しています。

## フロン排出抑制法への対応

地球温暖化やオゾン層破壊を防止するため、フロン冷媒の漏えい抑制を目的としたフロン排出抑制法が2015年4月に施行されました。業務用冷凍冷蔵・空調機器の点検などの法規制を遵守し、さらにフロン類の回収・充填方法の改善や機器運転中の管理強化でフロン漏えいの防止を図っています。

## 化学物質安全性事前評価

新規化学物質の開発および工場ですべて初めて取り扱う化学物質は、化学物質安全性事前評価を実施しています。UBEグループの2019年度実績は100件です。